SONY

3-249-145-**04**(2)

TV(1-3ch)・FM/AMクロックラジオ

取扱説明書・保証書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

DREAM MACHINE

ICF-C630

* 3 2 4 9 1 4 5 0 4 * (2)

© 2003 Sony Corporation　　Printed in China

品　名　ラジオ

型　名　ICF-C630

保証書　T10-1001A-4

ここに保証書が入ります

Complete the film by inserting the warranty at this position.

在此處插入保證書完成菲林。

在此位置插入保证书以完成胶片。

よくあるお問い合わせ、解決方法などはホームページをご活用ください。 **http://www.sony.co.jp/support**

使い方相談窓口
フリーダイヤル……0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話‥ 0466-31-2511

修理相談窓口
フリーダイヤル……0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話‥ 0466-31-2531
※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「304」+「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

FAX（共通）0120-333-389 **受付時間** 月～金:9:00～20:00 土・日・祝日:9:00～17:00

ソニー株式会社　〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

主な特長

- ラジオまたはメロディーの2種類のめざましを、別々の時刻に設定することができます。（メロディー音は1.ブザー音 2.「朝」グリークのペールギュント第1組曲より 3.「エリーゼのために」ベートーベンの3種類です。）
- 3種類の時間表示ー現時刻、2種類のめざまし設定時刻が同時に表示できます。
- おひるねタイマーーカウントダウンタイマー（10、20、30、60、90、120分）
- おやすみタイマーーラジオを聞きながら眠ることができます。
- めざましくりかえし機能ーめざましを1度止めてもくりかえし鳴らすことができます。またお好みの間隔でめざましを鳴らすことも可能です。（10、20、30、40、50、60分）
- 表示窓の明るさが3段階で調整できます。
- ACパワーアダプター、または乾電池（単3×2本）で駆動するので、どこにでも置けます。

使用上のご注意

取り扱いについて

- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。
  故障の原因になります。
- 次のような場所には置かないでください。
  —温度が非常に高いところ（40℃以上）や低いところ（0℃以下）。
  —直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
  —風呂場など湿気の多いところ。
  —窓を閉めきった自動車内（特に夏季）。
  —ほこりの多いところ。
- ラジオの内部に液体や異物を入れないでください。
- 汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。
  シンナーやベンジンは表面をいためますので使わないでください。
- キャッシュカード、定期券など、磁気を利用したカード類をスピーカーに近づけないでください。スピーカーの磁石の影響でカードの磁気が変化して使えなくなることがあります。
- 耳をあまり刺激しないように、適度の音量でお楽しみください。
- このラジオのテレビ音声受信回路は、FM放送の受信回路と兼用であるため、一部の地域では、テレビ2、または3チャンネルの音声を受信中、FM放送が混じって聞こえることがあります。このときは、ソニーの相談窓口または、ソニーサービス窓口にご相談ください。

万一故障した場合は、内部をあけずに、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

故障かな?と思ったら

サービス窓口にご相談になる前にもう1度チェックしてみてください。

時計が正しい時刻を表示しない

→ 乾電池を入れずに、約4分以上ACパワーアダプターをコンセントから抜いていた場合または停電があった場合、時刻は初期設定の状態に戻ります。時刻を再度設定してください。

予約した時刻になってもめざまし機能が働かない

→ めざまし機能を設定しましたか。めざまし A または B 表示を点灯させます。

ラジオのめざまし機能を設定しても予約した時刻にラジオが鳴らない

→ めざまし機能を設定する前に放送局を設定していない。あらかじめご希望の放送局を設定してください。
→ 音量が小さくなっている。

雑音が多く音が悪い、または受信状態が悪い

→ 乾電池が消耗している。
→ 建物や乗り物の中では電波が弱いので、なるべく窓際でお聞きください。

表示窓の文字や記号が薄い、または表示窓に何も表示されない

→ 乾電池が消耗している。
→ 極端に暑い場所や寒い所、湿気の多いところで使っている。

表示窓に「▭」が表示され、音がでない

→ 乾電池が消耗している。

主な仕様

時間表示	12時間表示
受信周波数	FM：76～108 MHz（TV 1～3 チャンネル）*1 AM：530～1,710 kHz
スピーカー	直径5.7 cm　丸型4 Ω
実用最大出力	120 mW（JEITA*2）
電源	DC 3 V、単3形乾電池2本
外部電源	DC IN 4.5 V端子、付属のACパワーアダプターを接続して AC100 V、50/60 Hzから使用可能
最大外形寸法	約94×104×82 mm（突起部含む）（幅×高さ×奥行）（JEITA） 約94×103×82 mm（突起部含まず）（幅×高さ×奥行）
質量	約313 g（乾電池含む）

*1 地上アナログテレビ放送は2011年7月までに終了することが、国の法令によって定められています。
地上アナログテレビ放送終了後は、本機ではテレビの音声を聞くことはできません。
*2 JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。

付属品

ACパワーアダプター（1）
ソニー単3形乾電池（2）（お試し用*）
取扱説明書・保証書（1）
ソニーご相談窓口のご案内（1）

* 付属の乾電池はお試し用です。購入する場合はソニーアルカリ乾電池をおすすめします。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

eco info　主なはんだ付けに無鉛はんだを使用。
主なプリント配線板にハロゲン系難燃剤を不使用。

保証書とアフターサービス

保証書

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

調子が悪いときは
この説明書をもう1度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは
ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

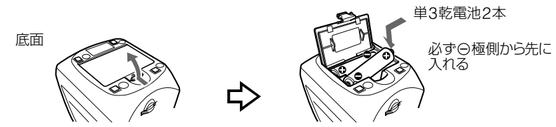
保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではラジオの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

電源について

乾電池で使うには



1 **電池入れのつまみを押したまま上に開ける。**

2 **ソニー単3形乾電池2本を、⊕と⊖の向きを正しく入れる。**

3 **ふたを閉める。**

初めて乾電池を入れると、表示窓に「AM12：00」が点滅します。点滅を止めるには、時計合せボタンを押して時計を合わせてください。「時計を合わせる」をご覧ください。

ご注意
乾電池で使うときは、ACパワーアダプターを抜いてください。ACパワーアダプターをDC IN（ディーシーイン）端子に差し込んだままにすると、乾電池ではお使いになれません。

乾電池持続時間　（JEITA*）

	FM（TV1–3ch）	AM
ソニー単3形（LR6）アルカリ乾電池	約68時間	約71時間
ソニー単3形（R6）マンガン乾電池	約27時間	約30時間

* JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。実際の電池持続時間は、使用する機器の状況により変動する可能性があります。

乾電池の交換時期

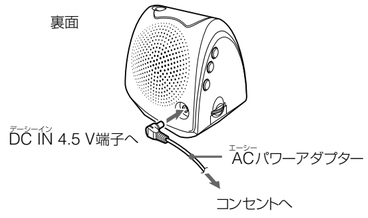
乾電池が消耗してくると、音が小さくなったりひずんだりして、表示窓に「▭」が点滅します。カラになると「▭」が点灯して、ラジオが止まります。その場合は、乾電池を2本とも新しいものと交換してください。

電池交換時のご注意

電源を切ってから3分以内に交換してください。電源が入ったまま交換したり、交換に3分以上かかると、現在時刻やめざましの設定時刻が消えてしまいます。その場合はもう1度設定してください。
乾電池を交換した後は、ラジオ 入／切ボタンを押してください。「▭」が表示窓から消えます。

コンセント（家庭用電源100 V）で使う

付属のACパワーアダプターをDC IN 4.5 V端子とコンセントにしっかりと差し込んでください。乾電池が入っていても自動的に家庭用電源に切り換わります。



ご注意

- 家庭用電源で使うときも、時計と内蔵のマイコンのバックアップのため乾電池は入れたままにしてください。この場合にも電池は消耗するので、約1年で交換してください。
- 家庭用電源で長時間使用されないときには、液もれを防ぐために乾電池は取り出してください。（現在時刻やめざましの設定が消えてしまいます。その場合は、もう1度設定してください。）
- ACパワーアダプターのプラグを抜き差しすると「▭」が表示されることがあります。この場合、電源を入れると「▭」は消えます。
- 旅行などで長い間ご使用にならないときは電源を切り、ACパワーアダプターをDC IN 4.5 V端子とコンセントの両方から抜いてください。

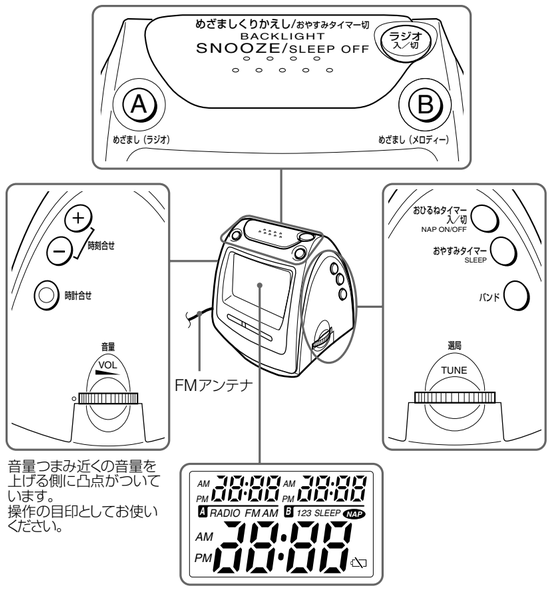
ACパワーアダプターについて

- 付属のACパワーアダプター（極性統一形プラグ・JEITA規格）をご使用ください。
  下記以外の製品を使用すると、故障の原因になることがあります。

極性統一形プラグ

- ACパワーアダプターは容易に手が届くような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。
- ACパワーアダプターをご使用時は、以下の点にご注意ください。
  —本機を本棚や組み込み式キャビネットなどの狭い場所に置かないでください。
  —火災や感電の危険を避けるために、水のかかる場所や湿気のある場所では使用しないでください。また、本機の上に花瓶など水の入ったものを置かないでください。

各部のなまえ



音量つまみ近くの音量を上げる側に凸点がついています。
操作の目印としてお使いください。

「AM12:00」が点滅しているときに、めざましくりかえし／おやすみタイマー切・BACKLIGHTボタンを押すと、ブザーと2種類のメロディー音を聞くことができます（デモモード）。ブザーまたはメロディー音を止めるには、ラジオ 入／切ボタンを押してください。めざましくりかえし／おやすみタイマー切・BACKLIGHTボタンを押すと、ブザーまたはメロディー音をくり返し聞くことができます。
デモモードを解除するには、時計を合わせてください。「時計を合わせる」をご覧ください。

表示窓の明るさを調整するには

乾電池で使っているとき

めざましくりかえし／おやすみタイマー切・BACKLIGHTボタンを押すと表示窓を照明します。
乾電池の消耗を防ぐため、バックライトは5秒間点灯し、自動的に消えます。
バックライトが点灯しているあいだに時計合わせやめざまし機能などを操作すると、さらに5秒間点灯し続けます。
乾電池で使っているときは、バックライトの明るさを調整することはできません。

ACパワーアダプターで使っているとき

めざましくりかえし／おやすみタイマー切・BACKLIGHTボタンを約2秒以上押したままにします。
めざましくりかえし／おやすみタイマー切・BACKLIGHTボタンを押すたびに、明るさが以下のように変わります。

→ 明 → 暗 → 中間 ┐

工場出荷時のバックライトの明るさは「明」に設定されています。

時計を合わせる

初めて乾電池を入れたりACパワーアダプターをつなぐと、表示窓に「AM12:00」が点滅します。

1 時計合せボタンを約2秒以上押したままにする。

「ピッ」と音が鳴って「時」が点滅します。

2 時刻合せ＋または－ボタンを押して「時」を合わせ、時計合せボタンを押す。

「ピッ」と音が鳴って「分」が点滅します。

3 時刻合せ＋または－ボタンを押して「分」を合わせ、時計合せボタンを押す。

「ピピッ」と音が鳴って表示窓の「：」が点滅を始め時計が動き出します。

時刻合せ＋または－ボタンを押し続けると速く変わります。

秒まで正確に合わせるには

「分」を合わせ、電話の時刻サービス（117番）などの時報に合わせて時計合せボタンを押します。

ご注意

AMは午前、PMは午後です。AM12:00 ＝ 真夜中　PM12:00 ＝ 正午

受信状態を良くする

FM（TV1～3ch）放送の場合

FMアンテナを受信状態の良い方向に伸ばしてお使いください。
乗り物やビルの中では電波が弱められますので、雑音が気になるときは、なるべく窓際でお聞きください。

AM放送の場合

アンテナを内蔵しているので、ラジオの向きを変えて、最も良く受信できる方向にしてお聞きください。
スチール机の上や金属面で本機を操作しないでください。受信状態が悪くなることがあります。

テレビ放送の受信についてのご注意
地上アナログテレビ放送は2011年7月までに終了することが、国の法令によって定められています。地上アナログテレビ放送終了後は、本機ではテレビの音声を聞くことはできません。

ラジオを聞く

1 ラジオ 入／切ボタンを押して、ラジオの電源を入れる。

2 バンドボタンを押してFM（TV1～3ch）またはAMを選ぶ。

TV（1～3ch）放送を聞く場合はFMに合わせます。

3 選局（TUNE）つまみを回して選局する。

4 音量（VOL）つまみで音量を調節する。

電源を切るときは

ラジオ 入／切ボタンを押します。

ラジオやブザーまたはメロディーで目覚めるには — めざまし機能

時計を合わせてから操作してください。ラジオのめざまし機能を設定するには、あらかじめ聞きたい放送局を選んでおいてください。「ラジオを聞く」をご覧ください。

ラジオで起きる場合

例　朝6時にFM放送で起きる。

ラジオの電源が入っているときは「RADIO FM」が表示されます。

1 めざまし（ラジオ）Ⓐボタンを2秒以上押したままにする。

「ピッ」と音が鳴ってめざまし A 表示と「時」が点滅します。

2 時刻合せ＋または－ボタンを押して「時」を合わせ、めざまし（ラジオ）Ⓐボタンを押す。

「ピッ」と音が鳴って「分」が点滅します。

3 時刻合せ＋または－ボタンを押して「分」を合わせ、めざまし（ラジオ）Ⓐボタンを押す。

「ピピッ」と音が鳴り、設定が完了します。

ブザーまたはメロディーで起きる場合

1 めざまし（メロディー）Ⓑボタンを2秒以上押したままにする。

「ピッ」と音が鳴ってめざまし B 表示と「時」が点滅します。

2 時刻合せ＋または－ボタンを押して「時」を合わせ、めざまし（メロディー）Ⓑボタンを押す。

「ピッ」と音が鳴って「分」が点滅します。

3 時刻合せ＋または－ボタンを押して「分」を合わせ、めざまし（メロディー）Ⓑボタンを押す。

ブザーまたはメロディー音が鳴ります。

4 時刻合せ＋または－ボタンを押してお好みのメロディー音を選び、めざまし（メロディー）Ⓑボタンを押す。

「ピピッ」と音が鳴り、設定が完了します。
メロディー音は以下の3種類から選ぶことができます。
B 1.ブザー音
B 2.「朝」グリークのペールギュント第1組曲より
B 3.「エリーゼのために」ベートーベン

ご注意

ラジオの音量は、音量（VOL）つまみで調節してください。
ブザーとメロディーの音量を調節することはできません。

設定した時刻を確認する

めざまし（ラジオ）Ⓐボタンを押します。めざまし A 表示が点灯し、設定時刻が表示されます。
めざまし（メロディー）Ⓑボタンを押します。めざまし B 表示が点灯し、設定時刻が表示されます。

設定した時刻になると

ラジオやブザーまたはメロディーが鳴り、めざまし A または B 表示が点滅します。約30分後に自動的に電源が切れます。

ご注意

- めざまし時刻が設定されていないときにめざまし A または B を表示させていると、午後0時（PM12:00）にラジオやブザーまたはメロディーが鳴ります。
- ブザー音は、約15～20秒ごとに3段階速くなります。

めざましを止める

アラーム音を止める

ラジオ 入／切ボタンを押します。翌日も同じ時間にめざましが鳴ります。

めざまし機能を解除する

めざまし（ラジオ）Ⓐまたは（メロディー）Ⓑボタンを押して、めざまし A または B 表示を表示窓から消します。

ご注意

- 現在時刻とラジオやブザーまたはメロディーのめざまし時刻を設定しても、めざまし A または B 表示が点灯していないと、めざまし機能は働きません。
- めざまし機能（ラジオ）と（メロディー）が同時刻に設定されている場合は、ラジオが鳴り、ブザーまたはメロディーは鳴りません。

もう少し眠っていたいときは— めざましくりかえし機能

めざましを止めるときに、めざましくりかえし／おやすみタイマー切・BACKLIGHTボタンを押します。
ラジオやブザーまたはメロディーの音がいったん止まり、約10分後に再び鳴ります。（この間、表示窓のめざまし A または B 表示は点滅したままです。）
めざましくりかえし／おやすみタイマー切・BACKLIGHTボタンを押すたびに、設定時間が以下のように変わります。

10 → 20 → 30 → 40 → 50 → 60

数秒間、設定時間が表示され、現在時刻に戻ります。
現在時刻が表示された後に、めざましくりかえし／おやすみタイマー切・BACKLIGHTボタンを押すと、設定時間は「10」に戻ります。

めざましくりかえし時間は最長で60分までです。

ラジオを聞きながら眠る — おやすみタイマー

設定時間（15分、30分、60分または90分）が過ぎると、自動的に電源が切れます。

1 電源を入れ、聞きたい局を選ぶ（「ラジオを聞く」参照）。

2 おやすみタイマーボタンを押す。

「90」が表示され、「SLEEP」が点灯します。

3 「SLEEP」が点灯しているあいだにおやすみタイマーボタンを押す。

おやすみタイマーボタンを押すたびに、次のように設定時間が変わります。

OFF → 90 → 60
└15 ← 30 ┘

「OFF」から「90」に変わるときに「ピピッ」と音が鳴ります。
設定した時間が過ぎると自動的に電源が切れます。

設定時間を変更するには

おやすみタイマーボタンをくり返し押して、希望の時間を選びます。

おやすみタイマーを解除するには

おやすみタイマーの動作中に、めざましくりかえし／おやすみタイマー切・BACKLIGHTボタンを押します。または、手順3で「OFF」を選びます。
「SLEEP」が表示窓から消えます。

おやすみタイマーで眠り、めざまし機能で目覚めるには

ラジオを聞きながら眠り、設定時刻にラジオ、ブザーまたはメロディーで目覚めることができます。

1 めざまし機能を設定する。（「ラジオやブザーまたはメロディーで目覚めるには」参照）

2 おやすみタイマーを設定する。（「ラジオを聞きながら眠る」参照）

おひるねタイマーを設定する

設定した時間が過ぎるとブザーが鳴ります。
おひるねタイマーボタンを押し、何分後にブザーを鳴らすかを選びます。
おひるねタイマーボタンを押すたびに、設定時間が以下のように変わります。

OFF（現在時刻表示）→ 10 → 20 → 30
└120 ← 90 ← 60 ┘

「OFF」から「10」に変わるときに「ピピッ」と音が鳴ります。
おひるねタイマー時間が設定されると、「NAP」が点灯し設定した時間が数秒間表示されます。
設定された時間が過ぎると「NAP」が点滅し、ブザーが鳴ります。約30分後に自動的に電源が切れます。

アラーム音を止めるには

おひるねタイマーボタンまたはラジオ 入／切ボタンを押します。

おひるねタイマー機能を解除する

おひるねタイマーボタンを押します。「NAP」が表示窓から消えます。